

平成25年度

教科・科目名 科学年系コース	サービス 航空科(CAコース) 2 年	授業時間数／週	2時間
授業の目標	1、声掛けや内容に工夫を加えたサービスを、スムーズに実施できるようする。 2、分かりやすく、聞きやすいANNを実施させる。 3、ビジネス検定3級を受験、合格させる。		
授業内容の方法	1、実習を反復して行うことにより、行動化に繋げる。 2、発音、イントネーション、発声の確認を実習を通して、各自に行う。 3、ビジネス検定3級テキストを基に授業を行い、問題集で修得度を確認する。		
評価方法について	試験 80 点 評点 20 点		
使用テキスト 教科書 副教材	航空実用ハンドブック(朝日新聞社) 正しい敬語の使い方(日本能率協会マネジメントセンター) 敬語のルール(明日香出版社) ビジネス能力検定3級テキスト(日本能率協会マネジメントセンター)		
年間授業計画			

平成25年度 航空科 (CAコース) 2年 年間学習計画

学期 月 配当時間	単元 項目 学習内容	学習のねらい ポイント	学習活動 (評価方法)
前期 4月 配当時間 4時間	・CA CAFE ・スピーチ ・ビジネス能力検定	・基本的な立居振舞に留意し、スムーズにサービスを行わせる。 ・話し方(イントネーション、間の取り方、言葉使い)を正確に行わせる。 ・ビジネスとコミュニケーション(基礎)を理解させる。	・CA CAFEの実施(入学式) ・1分間スピーチ ・ビジネス検定テキストで学習し、問題集で修得度の確認
5月 配当時間 4時間	・機内ANN ・立居振舞 ・ビジネス能力検定	・正しい発音でスムーズにANNを実施させる。 ・基本的な立居振舞を復習させる。 ・ビジネスとコミュニケーション(基礎)を理解させる。	・実習 ・ビジネス検定テキストで学習し、問題集で修得度の確認
6月 配当時間 8時間	・機内サービス(英語) ・模擬面接(日本語) ・ビジネス能力検定	・英語を使用して、スムーズに機内サービスを実施させる。 ・面接の雰囲気に慣れさせる。 ・ビジネスとコミュニケーション(応用)を理解させる。	・実習 ・ロールプレイ ・ビジネス検定テキストで学習し、問題集で修得度の確認
7月 配当時間 6時間	・CA CAFE ・スピーチ ・機内ANN ・ビジネス能力検定	・指示された業務だけでなく、状況を把握して臨機応変に対応させる。 ・正しい姿勢で、正確な敬語を使用し、時間感覚を持ってスピーチさせる。 ・ビジネスとコミュニケーション(応用)を理解させる。	・CA CAFEの実施(オープンキャンパス) ・1分間スピーチ ・ビジネス検定テキストで学習し、問題集で修得度の確認
9月 配当時間 6時間	・スピーチ(英語) ・機内サービス(応用) ・ビジネス能力検定	・英語で自己PRをさせる。 ・事例に対し臨機応変に対応する能力を身に付けさせる。 ・仕事の実践とビジネスツール(基礎)を理解させる。	・1分間スピーチ ・実習 ・ビジネス検定テキストで学習し、問題集で修得度の確認
後期 10月 配当時間 8時間	・CA CAFE ・機内サービス(応用) ・模擬面接 ・ビジネス能力検定	・譲許を把握して、臨機応変に対応させる。 ・面接の流れを把握させ、面接時のマナーを理解させる。 ・仕事の実践とビジネスツール(基礎)を理解させる。	・CA CAFE(航空祭) ・実習 ・ロールプレイ ・ビジネス検定テキストで学習し、問題集で修得度の確認

11月 配当時間 6時間	<ul style="list-style-type: none"> ・模擬面接 ・立居振舞 ・ビジネス能力検定 	<ul style="list-style-type: none"> ・質疑応答を体験させる。 ・正しい姿勢を長時間維持できるようにさせる。 ・仕事の実践とビジネスツール(応用)を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習 ・ビジネス検定テキストで学習し、問題集で修得度の確認
12月 配当時間 6時間	<ul style="list-style-type: none"> ・「ポジティブな考え方」 ・「プラス思考について」 ・スピーチ(英語) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポジティブなモノの考え方、プラス思考を理解させ、発想の転換を学ぼせる。 ・英語で自己PRをさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク ・実習 ・1分間スピーチ
1月 配当時間 6時間	<ul style="list-style-type: none"> ・CA CAFE ・機内ANN ・クレーム対応(基礎) 	<ul style="list-style-type: none"> ・状況を把握して、臨機応変に対応させると共に、他のスタッフへの的確な指示が出せるようにさせる。 ・基本的なクレーム対応方法を理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・実習 ・グループワーク
2月 配当時間 6時間	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアを考える ・サービス実習(まとめ) ・スピーチ(日本語、英語) 	<ul style="list-style-type: none"> ・過去の自分を客観視させ、将来を考える材料とする。 ・搭乗案内～離陸までの 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループワーク ・発表 ・3分間スピーチ
3月 配当時間 時間			